

都市再生整備計画(第4回変更)

りゅうとうさいこうちく
竜東彩構築地区

ながの 長野県 こまがねし 駒ヶ根市

平成27年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	長野	市町村名	駒ヶ根	地区名	竜東彩構築地区	面積	2200 ha
計画期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度	交付期間	平成 22 年度 ~ 平成 26 年度				

目標

【大目標】生活環境の安全性、快適性、利便性の向上を図り、誰もが暮らしやすい山里の素敵な地域の実現を目指す。(安心・安全で災害に強い里山づくり)

- 目標1 災害に強く子供からお年寄りまでが安心して暮らせる防災環境整備
- 目標2 自然と調和した誰もが住みたくなり定住促進につながる里山地区整備

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

駒ヶ根市は天竜川を挟み、西を竜西地区、東を竜東地区と呼ばれる地域割で構成されている。竜西は、住宅地や商業地であるとともに製造業を中心とした事業所が多く、市内においては暮らしと産業及び文化が調和した元気な地域となっている。竜東地区においては自然豊かな美しい里山が広がるのどかな地域であり、事業所などは少なくそこは人々がゆっくりと生活をする居住地域となっている。しかしながら、当地域においては年々人口減少が進んでおり、特に若年層を中心とした人口の減少は顕著である。又、若者の流出により高齢者世帯も増えてきている。これらは、山間で利便性が悪いという要因もあり、効率よく移動が出来る道路環境整備も求められている。なお、竜東地区のうち中沢地区については、人口減対策のための地域委員会も立ち上がり、住民自らも対策を講じ始めている。また、当市は東海地震の地震防災対策強化地域に指定されており、大地震による災害から地域住民の安心安全を確保するため、小中学校施設の耐震補強改修や総合防災訓練などを実施しているが、一方災害情報などを伝達する防災行政無線において難聴地区が存在し、有事の際における不安の声が地域住民よりあがっている状況である。特にこの竜東地域においては、地形が谷地形であったり、防災無線の設置箇所もすくない事から子局の増設が望まれている。このような地域の中で、これからも人口を保ちながら安心で安全に生活するためには、道路や防災設備を整備し、更には新たな住民を増やすために人口増加のための仕組みを彩(再)構築する必要がある。

課題

- 課題1: 主要幹線道路の歩道未整備、生活道路の未改良箇所・歩道未整備、道路環境の改善
- 課題2: 地域の環境改善における市民参加の推進
- 課題3: 災害情報伝達施設(防災行政無線)の改修
- 課題4: 人口減少地域における定住促進

将来ビジョン(中長期)

駒ヶ根市第3次総合計画後期基本計画において、中沢・東伊那地域(竜東地域)は生活関連道路など都市的環境整備を図るとともに、森林資源や農用地の新たな活用など、中産間地域の持つ特性を生かした土地利用を進めます。優れた住環境を生かした定住人口増加策と、企業誘致や農村公園による産業の振興を図りますとうたわれており、この地域が山里の美しい地域として更に元気で未来につながる取り組みが期待されている。

目標を定量化する指標

指標	単位	定義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
市民満足度調査	%	地域住民アンケートによる満足度調査	道路環境や防災対策などについて、市民の満足度はどうなのか。	2.92	21	3.0以上	26
災害情報難聴地区アンケート調査	%	防災無線難聴地区におけるアンケート調査で、聞き取りにくいとされる人数割合	災害情報難聴地区の解消により、防災防犯体制の強化につながる	75	22	30	26
道路関係地域要望実現度	%	道路関係地域要望事項の実現件数	道路に関する地域ニーズを的確に実現することで生活基盤の向上につながる。	27.0	H20	50	26

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>・災害に強く子供からお年寄りまでが安心して暮らせる防災環境整備</p> <p>①災害情報を迅速的確に伝達できるよう、防災行政無線のデジタル更新を実施する。</p> <p>②防災行政無線のデジタル化及び子局の増設により、難聴地区の解消を図る。</p> <p>③災害危険箇所に関する情報を幅広く周知し、防災に対する意識高揚を図る。</p>	<p>①に合致する事業：防災行政無線デジタル化事業(基幹事業/地域生活基盤施設)</p> <p>②に合致する事業：防災行政無線デジタル化事業(基幹事業/地域生活基盤施設)</p> <p>③に合致する事業：防災ハザードマップの作成(提案事業)</p>
<p>・自然と調和した誰もが住みたくなり定住促進につながる住環境整備</p> <p>①道路環境改善や景観保全などを、市民・企業・行政が一体となって推進する。</p> <p>②地区の定住促進を図るため、U・ターンなど誘客活動を積極的に推進する。</p>	<p>①に合致する事業：道路改良事業、道路舗装事業、道路修繕事業(基幹事業/道路)、まち普請支援事業(提案事業)、舗装修繕事業(提案事業)</p> <p>②に合致する事業：田舎暮らし推進事業(提案事業)</p> <p>その他関連事業：社会資本整備総合交付金(活力創出基盤整備事業)</p>
<p>その他</p> <p>・道路関係事業(道路修繕、舗装修繕)の実施にあたっては、毎年地域からの要望箇所を現地調査にて精査し、その必要性及び緊急性を熟慮したうえで実施する。</p> <p>・まち普請支援事業については、平成20年に制定した「協働のまちづくり条例」の規定に基づき、協働のまちづくりを推進していくため、市民団体等が自主的かつ主体的に行う公益公共的活動等に対し補助を行うものである。</p> <p>・交付期間中の計画管理については、庁内にプロジェクトチームを組織し、横断的な発想で事業を検討・検証していくこととする。</p>	

交付対象事業等一覧表

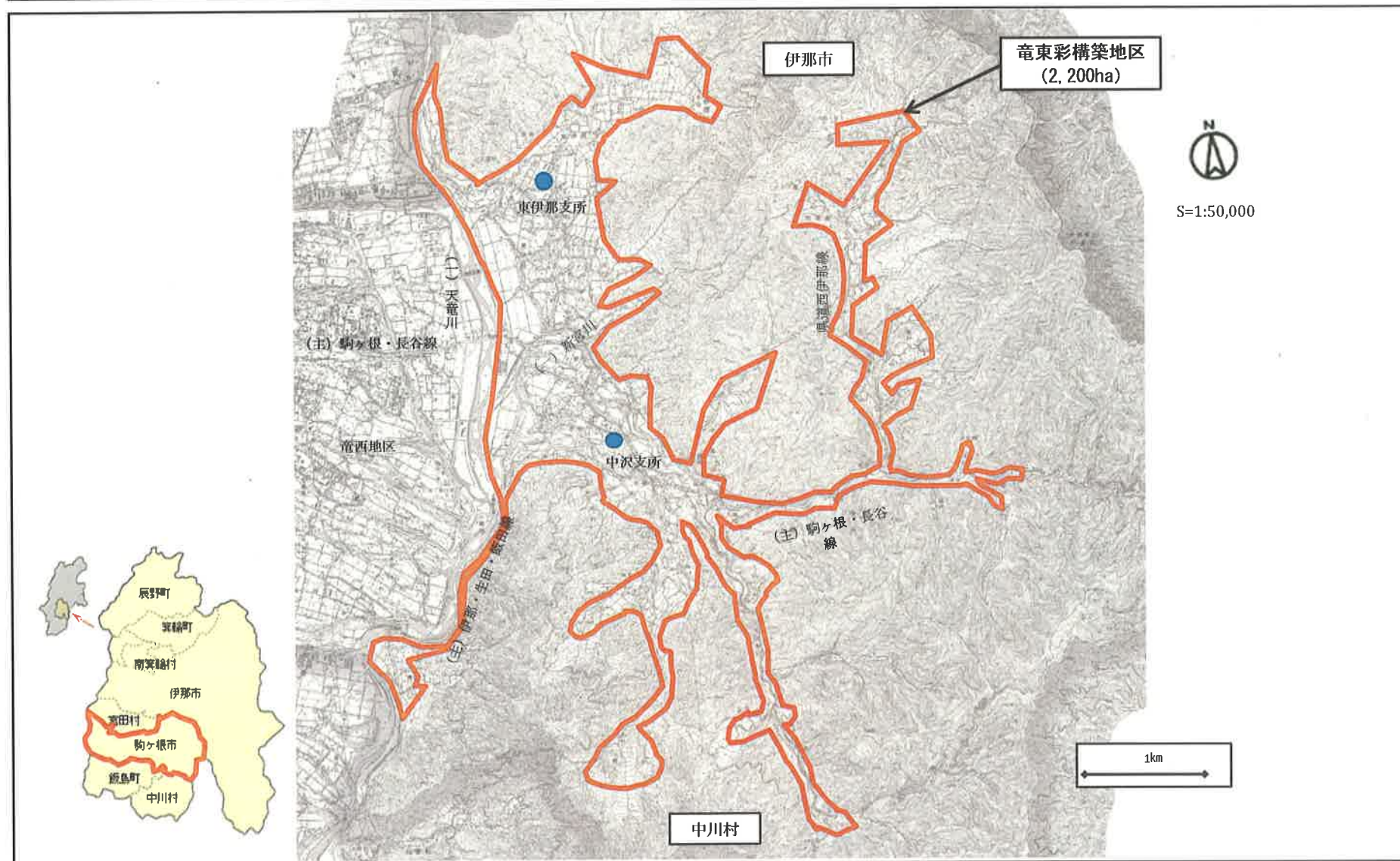
交付対象事業費	206.5	交付限度額	82.6	国費率	0.4
---------	-------	-------	------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費		交付対象事業費	
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度		うち官負担分	うち民負担分		
道路	(道路改良)	中曾倉二越線	駒ヶ根市	直	L=550m	H23	H26	H23	H26	22.7	22.7	22.7	22.7	
	(道路改良)	2-4号線	駒ヶ根市	直	L=300m	H22	H24	H22	H24	8.4	8.4	8.4	8.4	
	(道路改良)	新宮線(原)	駒ヶ根市	直	L=140m	H23	H24	H23	H24	4.4	4.4	4.4	4.4	
	(道路改良)	3-173号線	駒ヶ根市	直	L=310m	H24	H26	H24	H26	20.0	20.0	20.0	20.0	
	(道路改良)	2-47号線	駒ヶ根市	直	L=60m	H22	H23	H22	H23	6.0	6.0	6.0	6.0	
	(道路改良)	3-135号線	駒ヶ根市	直	L=94m	H24	H26	H24	H26	9.0	9.0	9.0	9.0	
	(道路舗装)	中割菅沼線	駒ヶ根市	直	L=406m	H22	H24	H22	H24	18.9	18.9	18.9	18.9	
	(道路舗装)	3-45号線外	駒ヶ根市	直	L=1000m	H18	H30	H22	H26	19.2	19.2	19.2	19.2	
	(道路舗装)	3-87号線	駒ヶ根市	直	L=100m	H22	H22	H22	H22	2.1	2.1	2.1	2.1	
	(道路修繕)	2-26号線	駒ヶ根市	直	L=200m	H23	H26	H23	H26	5.9	5.9	5.9	5.9	
	(道路修繕)	2-57号線	駒ヶ根市	直	L=100m	H22	H24	H22	H24	1.0	1.0	1.0	1.0	
	(道路修繕)	2-136号線	駒ヶ根市	直	L=30m	H25	H25	H25	H25	1.0	1.0	1.0	1.0	
	(道路修繕)	古屋敷線	駒ヶ根市	直	L=50m	H22	H22	H22	H22	1.3	1.3	1.3	1.3	
	(道路修繕)	高鳥谷線	駒ヶ根市	直	L=250m	H22	H26	H22	H26	13.0	13.0	13.0	13.0	
	(道路修繕)	3-1号線	駒ヶ根市	直	L=100m	H22	H26	H22	H26	4.3	4.3	4.3	4.3	
	(道路修繕)	永見山線	駒ヶ根市	直	L=20m	H23	H23	H23	H23	3.3	3.3	3.3	3.3	
公園														
古都及び緑地保全事業														
河川														
下水道														
駐車場有効利用システム														
地域生活基盤施設	防犯行政無線デジタル化		駒ヶ根市	直		H22	H23	H22	H23	58.6	58.6	58.6	58.6	
高質空間形成施設														
高次都市施設														
既存建造物活用事業														
土地区画整理事業														
市街地再開発事業														
住宅街区整備事業														
地区再開発事業														
バリアフリー環境整備促進事業														
優良建築物等整備事業														
	拠点開発型													
住宅市街地総合整備事業	沿道等整備型													
	密集住宅市街地整備型													
	耐震改修促進型													
街なみ環境整備事業														
住宅地区改良事業等														
都心共同住宅供給事業														
公営住宅等整備														
都市再生住宅等整備														
防災街区整備事業														
合計										199.1	199.1	199.1	0.0	199.1

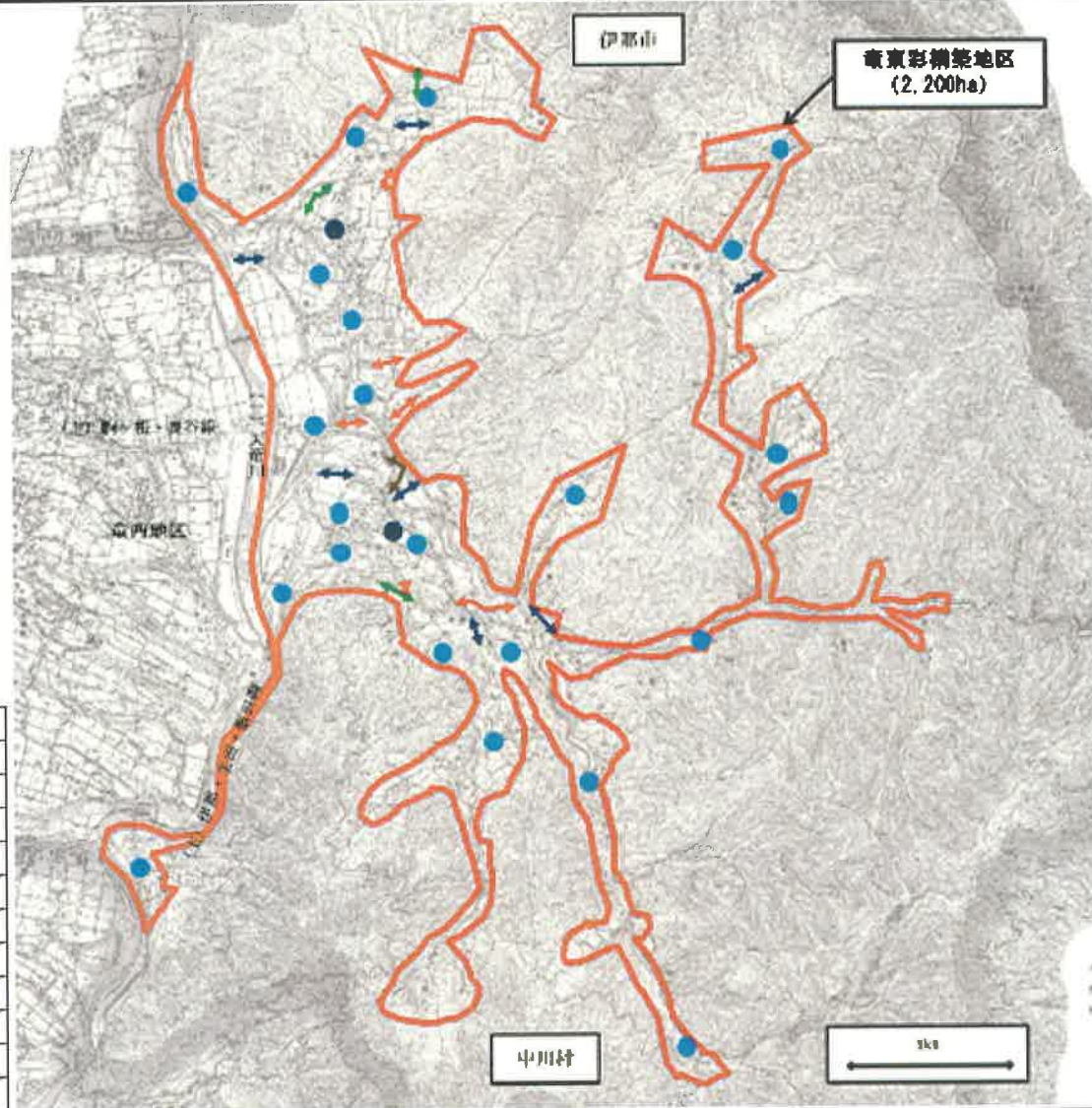
都市再生整備計画の区域

竜東彩構築地区(長野県駒ヶ根市)	面積	2,200 ha	区域
------------------	----	----------	----



竜東彩構築地区（長野県駒ヶ根市） 整備方針概要図

目標	生活環境の安全性、快適性、利便性の向上を図り、誰もが暮らしやすい山里の素敵な地域の実現を目指す。（安全・安心で災害に強い里山づくり）	代表的な指標	地域満足度調査（％）	2.92	（21年度）	→	3.0以上	（26年度）
			災害情報難聴地区アンケート調査（％）	75	（22年度）	→	30	（26年度）
			道路関係地域要望実現度（％）	27	（20年度）	→	50	（26年度）



基幹事業	道路改良事業	↔
	道路舗装事業	↔
	道路修繕事業	↔
	防災行政無線デジタル化(中継局)	●
	防災行政無線デジタル化(子局)	●
提案事業	まち普請支援事業	/
	舗装補修事業	/
	市民満足度調査	/
	防犯灯設置事業	/
	田舎暮らし推進事業	/
関連事業	地域活力基盤創造交付金	↔
	太陽光発電設置補助	/